

高齢者交通安全ニュース

平成29年12月号

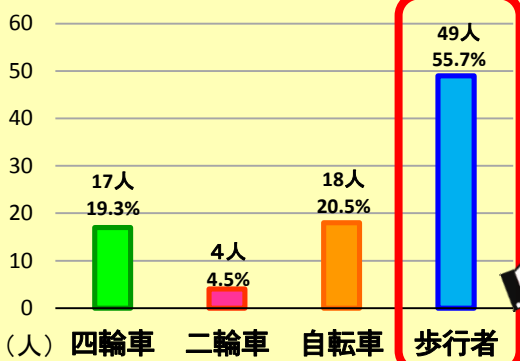
平成29年12月22日
埼玉県警察本部交通企画課

高齢歩行者の死亡事故 依然多発!

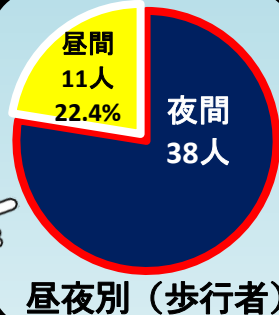


高齢死者数が増加(前年比プラス10人)!
11月末現在、65歳以上の交通事故死者数は88人
全死者数の54.7%を占めています!

状態別高齢死者数 (11月末)



特に注意すべきは「歩行者」と「夜間」!



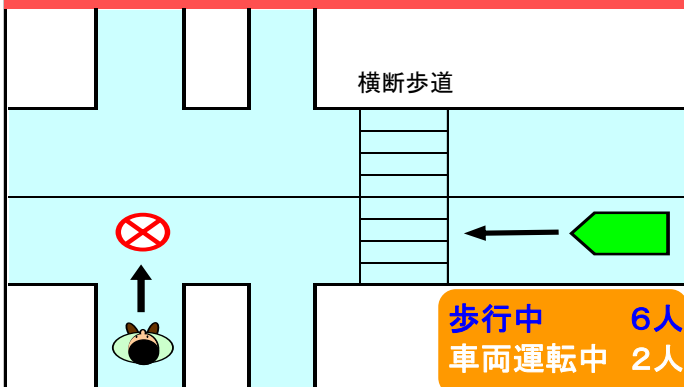
- 状態別では、歩行者が49人と5割を超えています。
- 歩行者の交通死亡事故は、夜間の発生が多く、全体の約8割を占めています!

★夕暮れ時や夜間は「反射材」で自分の命を守りましょう!

反射リストバンド、反射キーホルダーなどの「反射材」が必要な場合は、各警察署へお問い合わせください。
また、ホームセンターなどで販売しておりますので、購入をご検討の場合は、取扱いがあるか事前に店舗にお問い合わせください。



11月中の高齢死者数 8人(うち、歩行者は6人)



午後4時42分頃、道路を横断していた高齢者(85歳、女性)が、右から進行してきた普通乗用車(55歳、男性)と衝突して亡くなりました。

高齢死者数全国ワースト順位(11月末)

ワースト	県名	高齢者死者数	高齢死者構成率	全死者数
1	愛知	94人	54.7%	172人
2	埼玉	88人	54.7%	161人
3	兵庫	75人	53.2%	141人
4	茨城	73人	55.7%	131人
5	福岡	71人	56.3%	126人
全国		1799人	54.3%	3312人